

令和5年度区政会議 安心つながり部会 検討テーマ

経営課題2 みんなが健康で安心して暮らせるまちづくり

経営課題3 みんながつながるまちづくり

検討テーマ 要援護者（地域において何らかの手助けを必要とする高齢者や障がい者）に対する見守り

近年、少子高齢化の進行や社会構造が大きく変化している中で、日常生活の中での「困りごと」は誰にでも起こりうることです。

様々な「困りごと」が起きてしまったときは、できるだけ早く的確に対処することが大切であり、一人一人が自分の「困りごと」に気づいて対処する力を身につけるとともに、地域の様々な力と行政が協力して支援するしくみを作り上げていくことが求められています。

さて、東住吉区では平成27年4月から「地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」を実施して次のような課題に取り組んでいます。

- 地域に埋もれている要援護者を把握すること
- 要援護者を適切な支援につなげ孤立を防止すること
- 要援護者に対する地域内での支え合いを推進すること

※ 別添「東住吉区における日ごろの見守り活動事業概要」参照

地域における日ごろの見守りや助け合い活動に関わっておられる観点から、お気づきの点や課題、今後の活動に向けて改善すべき点についてご意見をいただきますようお願いいたします。